



## こんにちは日本

マグナイバヤル ウルジーマー  
MAGNAIBAYAR ULZIIMAA

大学を卒業したばかりの私に、日本という国に来るチャンスがきたのはとても運のあることでした。そんな私が日本に来て一か月になった時のことです。

ある日、家の近くにあるスーパーで買い物して、駐輪場に戻って来たら、私の自転車の上に他の二台の自転車が倒れていました。私は「どうしたかな」と思って立てようとしたら、一人できなくて、すごく困っていました。そうすると、向こうから自転車の所有者と思われるパパと娘が来ました。自転車のよこに来て「倒れている」と言って私を助けてくれました。絡んでしていた自転車同士を外すことはとても難しかったのですが、小さな娘も頑張って、やっと自転車を立てることができました。そして二人は私に笑顔で「よかった」と言って、行ってしまいました。パパと娘を自転車の所有者と思っていた私は、ほんとうにびっくりして、また「ありがとう」とも言えなかったことに後悔が残りました。自分の物ではなかったけれど熱心に助けてくれたことにすごく感動しました。

その日から私は、日本人についてもっと知りたいという気持ちが出てきて、いつも日本人を気をつけて見るようになりました。すると、私によく感じられた、学びたかったことは一つありました。もちろん日本人、日本から学ぶことがたくさんありますがそれは日本人の「自分よ

り他の人のため」と気持ちです。

買物する時やATMに並ぶ時に自分が急いでも並ぶ順番をゆずってくれたり、自転車で通勤する時、車が道をゆずってくれたりなどの日常生活のことから日本人のその気持ちを感じました。

日本に来て六か月間になりましたが、そんな短い期間に毎日、日本人からの優しさ、安心、厚意を感じられますから日本に来てとても嬉しいです。

今まで私に日本という国のイメージは高いビル、綺麗な都市、おしゃれな車というものがありましたが、今は違います。日本の一番大きな誇りは日本人の気持ちということをだんだん分かっています。世界の先進国と言われている理由の一つと言ってもいいと思っています。

国	籍	モンゴル
職	種	機械検査
実習実施機関		藤田螺子工業株式会社
監理団体		椿インタワークス協同組合